

東青梅老壮大学 9月講座

「郷土・勝沼生まれの作家 干刈あがた著

『野菊とバイエル』

における子どもたちの成長物語」

を実施しました



令和4年9月22日（木）、東青梅市民センター体育館にて、東青梅老壮大学の池田政次（いけだまさつぐ）学長が自ら講師となり、講座を実施しました。

きっかけは、昨年度の東青梅老壮大学の会議において、池田学長が話した内容が、会議出席者の心に響き、ぜひ講座として皆さんに伝えて欲しい、との意見があったことです。

また、今回の講座は、公開講座として実施したので、学生その他、多くの一般来場者がお見えになりました。

内容は、勝沼生まれの作家・干刈あがたの半自伝的小説「野菊とバイエル」を題材に、主人公・永井ミツエの成長（人格発達）の最も重要な側面である社会的環境（自然、文化、時代背景、人との関わり）について、学長の私見をお話しいただきました。



東青梅老壮大学 池田政次学長

